

み

ん

な

の

市議会

2019.11.1

第95号



Contents

令和元年 第3回定例会

一般質問

意見書

topic

請願

etc.

| | | |
|------------------|----------------------|----|
| pick up 1 | 光陵中学校のトイレをウォシュレットへ改修 | 2 |
| pick up 2 | 伊達高等学校をモデルに学校給食を検討 | 3 |
| pick up 3 | 残業時間に制限を | 3 |
| pick up 4 | 旧氏を併記できます | 4 |
| pick up 5 | 森林所有不明者把握に予算措置 | 5 |
| pick up 6 | 教育・保育無償化に条例改正 | 5 |
| pick up 7 | 木質ペレット製造業務 | 6 |
| pick up 8 | アプリダウンロード数の低迷 | 7 |
| pick up 9 | 北海道胆振東部地震被災地へ職員派遣 | 7 |
| pick up 10 | 伊達ワインへ一步前進 | 8 |
| pick up 11 | 公用車のドライブレコーダー | 8 |
| pick up 12 | ひまわり保育所 | 9 |
| pick up 13 | 市民講座の受講生が増加 | 9 |
| pick up 14 | 放課後子ども教室の課題 | 10 |
| 吉野英雄(無会派) | | 11 |
| 荒井秀樹(令和みらい) | | 12 |
| 田中秀幸(令和みらい) | | 12 |
| 辻浦義浩(令和みらい) | | 13 |
| 渡辺雅子(公明党) | | 13 |
| 大光力(公明党) | | 14 |
| 洞口雅章(無会派) | | 14 |
| 意見書 | | 15 |
| 西胆振行政事務組合議会 | | 16 |
| 西いぶり広域連合議会 | | 16 |
| 北海道後期高齢者医療広域連合議会 | | 17 |
| 請願 | | 18 |
| 編集後記・他 | | 19 |



you tube
北海道伊達市議会チャンネル

伊達市議会ホームページから議会中継を
視聴することができます。

令和元年

第3回 定例会

●質疑とは……

議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

9月6日～9月30日

- | | |
|-------|----------|
| 28案件 | ……議案12案件 |
| | 認定8案件 |
| | 報告6案件 |
| | 請願1案件 |
| | 推薦1案件 |

質疑▼光陵中学校は洋式化等がなされるが、今後の他校への取り組みは。

答弁▼平成29年に修繕計画を、また昨年は長寿命化計画を作成した。既に洋式化したトイレも老朽化しており、今後は計画に則り順次、洋式化と改修を進めていく。
また、改修の際には、ウォシュレットとする予定。

こんな質疑がありました。

築40年が経過し、老朽化が著しい校舎及び体育館のトイレもウォシュレットに改修をする実施設計委託料100万円を承認しました。

また多目的トイレも新設予定です。

Pick up
1

光陵中学校のトイレを
ウォシュレットへ改修

予算決算常任委員会（令和元年度
補正予算）



Pick up 2

伊達高等学校をモデル校に 学校給食を検討

伊達高等学校をモデル校として、高校への給食の提供について検討を行います。業務委託費とアンケート調査費を含めた32万5千円を承認しました。



こんな質疑がありました。

質疑 ▼ 試し給食の対象生徒数・回数・時期は。

答弁 ▼ 全生徒と教員に無償で10月から11月に全5回行う。

生徒・教員・保護者に回数・

メニュー・金額等のアンケート調査を実施し、次年度以降の判断材料とする。

質疑 ▼ アレルギー対応や高校生用メニュー対応は。

答弁 ▼ メニューは小中学校と同じとし、量は中学生と同量を予定。アレルギー対応等の課題はあるが、まず希望者を募り実施していきたい。

Pick up 3

残業時間に制限を

働き方改革で残業時間に様々な決まりが設けられ、市職員が働きやすい環境に近づけるよう条例を改正。

こんな質疑がありました。

質疑 ▼ 現時点での伊達市職員の平均的な時間外勤務時間はどの程度であったか。

昨年度の最大の時間外勤務は把握しているか。

答弁 ▼ 職員の総計の時間外勤務時間は2万4千時間から2万5千時間である。

伊達市役所の一般職員250人については、年間100時間程度、一ヶ月では数時間の時間外勤務となる。平成30年度での最大は一年間で最高435時間という職員が1名いた。



過大な時間外勤務にならないよう努めていく。

Pick up 4 旧氏を併記できません

印鑑登録証明書に旧氏の記載ができるようになります。

また、男女別の項目も削除されます。

こんな質疑がありました。

質疑 ▼ 旧氏の記載は、申請の際に選択項目になるのか。

答弁 ▼ 旧氏の登録をしていただいた方のみが併記されるとになる。

質疑 ▼ 印鑑登録証明書の記載事項から男女の削除という項目もあるが、これはどういった理由か。

答弁 ▼ 契約関係の提出先で性別は必要がないので削除するものである。LGBTの方々への配慮につながると判断した。



豆知識



【市議会って何をするといふ?】

- みんなが「住みよい伊達市」をつくること話し合いをして決めるところが伊達市議会です。

【どうして、市議会があるの?】

- 伊達市には、約34000人の人がすんでいます。市民全員が集まって話し合うことはできません。そこで、選挙で市民の代表を選んで伊達市の仕事をするためのきまりなどを決めます。これが市議会で、この市民の代表者のことを市議会議員といいます。

【市議会はどんな仕事をするといふなの?】

- 市のきまりを決めたりあらためたりします。
- 市の仕事をするための予算をきめたり、正しく使われているかを調べたりします。
- 市の仕事が、市民のために正しく行われているか調べます。
- 国や北海道などに対しても「こうしてほしい」という意見を出します。

Pick up 5

森林所有不明者把握に予算措置

令和元年、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が施行され、森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てるため、基金条例が制定されました。

こんな質疑がありました。

質疑▼森林環境譲与税に何りかの制限はあるか。

答弁▼会計検査対象でもあり基本的には間伐や人材育成、木材利用の促進など森林整備中心となる。

所有者が不明な森林について市町村が所有者の把握等に努めるとされ、令和6年まではこの譲与税を財源に充てるよう国の指導もあり、所有者把握等に努める。



Pick up 6

教育・保育無償化に条例改正

10月からの保育無償化に対応するため、子ども・子育て支援法及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴う条例改正が行われました。

こんな質疑がありました。

質疑▼副食費の徴収方法について、園が徴収とあるが、スマートにできるのか。

答弁▼7月に園と調整を行い、口座振替で対応と聞いている。

児童手当からの徴収方法もあると国から聞いている。

10月以降の無償化で恩恵を受けない課税世帯、0～2歳児を抱える資格者に対する保育料免除の措置等優遇策で保育士を確保したい。



答弁▼アンケート調査では待機者が100名を超えるとの予想もある。保育所、幼稚園の振り分け等も図る。

豆知識



【監査委員つてなに?】

- 監査委員は、地方自治法や地方公営企業法に基づき、各種の監査や審査、検査を行います。法律などに基づき定期的に行う監査としての例月出納検査は、会計管理者が管理する現金の出納事務が適正に行われているか毎月決算の日に検査するものです。

こんな質疑がありました。

運営管理費が6千5百万円となつていま
すが、ペレットの出荷量が減少しており、
製造コストの削減を考えていく必要があります。

運営管理費が6千5百万円となつていま
すが、ペレットの出荷量が減少しており、
製造コストの削減を考えしていく必要があります。

Pick up 7 木質ペレット製造業務

質疑▼木質ペレットの出荷量
が減少していることをどう考
えているか。

答弁▼平成26年をピークに出
荷量が減少している。自社プ
ラントでのペレット生産、ま
たは市外へ販売していた業者
が減ったこともあり、出荷量
が減少したことが要因と考え
ている。

質疑▼出荷量が減少している
ことへの今後の対策は?

答弁▼ペレット工場での生産
体制の見直し、維持費の削減
が必要。また、安定供給でき



Pick up 8

アプリダウンロード数の低迷

447万円の開発費をかけて、スマートフォンで利用できる子育て情報を中心とした、プッシュ通知型アプリの運用が始まりました。防災情報等も知ることができ便利なアプリです。

こんな質疑がありました。

質疑▼情報アプリの利用者数は把握しているか？

答弁▼ダウンロード数は約240件程度で、想定していた1000件には達してない。 「広報だて」で3回掲載またはコンビニでチラシを配布しているが、今後も周知していくたい。

意見▼様々な方法でのPRが必要と思われる。引き続き周知をお願いしたい。



Pick up 9

北海道胆振東部地震 被災地へ職員派遣

平成30年9月に北海道胆振東部地震で大きな被害を受けた厚真町、安平町へ延べ53名の職員を派遣しました。その経費は45万2千円でした。

こんな質疑がありました。

質疑▼派遣への経緯と対応はどうのに行われたのか。

答弁▼災害発生後すぐに胆振総合振興局へ問い合わせを行つた。

応援要請の連絡を待ち、約1週間後から避難所運営、健康相談、環境変化に対する家庭訪問、り災証明書発行に係る建物2次調査などの業務を行つた。



Pick up 10

伊達ワインへ一步前進

本年5月に職員、市民で苗木の植え付けを行つた。

ワイン用のぶどう苗は害虫被害などもほとんどの順調に育つている。

こんな質疑がありました。

たとの判断がされた。

質疑▼平成30年度に気象観測の機械購入及び土壌の分析を行つてあるが、その結果はどうだつたか。

答弁▼気象観測は昨年6月から始めている。

最低気温は2月8日マイナス15・6度。最高気温は昨年8月8日31・5度を記録している。

アドバイスをいただいているサントリーワインインターナショナルからのお話ではPH値は6・9ということです。土壤分析の結果問題はなかつ



Pick up 11

公用車のドライブレコーダー

伊達市には現在78台の公用車があり、そのうち8台にドライブレコーダーが設置されています。

今後、公用車のドライブレコーダーの設置を増やしていく予定です。

こんな質疑がありました。

質疑▼今後、ドライブレコーダーの設置を増やす意向があるのか伺う。

答弁▼予算の状況によるが、おり運転の報道や、市職員等のもらい事故のリスク、更には交通安全意識の高揚も含め、順次導入していく予定である。



Pick up 12 ひまわり保育所

現時点では、0歳から3歳児までの保育所となつておおり、4歳児に進級する際には、他の保育所へ転所することとなります。

次年度は4歳児、その後段階的に預かる学齢を広げていく予定です。

こんな質疑がありました。

を広げていく。



質疑 ▼ひまわり保育所の保育士は充足しているのか。

答弁 ▼充足している。ただし余裕があるわけではないので、引き続き保育士確保に努める。

質疑 ▼3歳児進級時に転所なくしてはならない点について、対応を考えているのか。

答弁 ▼兄弟姉妹が異なる保育所に通わなくてはならない問題もあり、次年度は4歳児までを受け入れる方向で調整している。

今後、更に5歳児にまで枠

Pick up 13 市民講座の受講生が増加

従来より人気の「野菜づくり」や新設の「鮭釣り」などが牽引役となり、市民講座の受講生が増加しています。

開設講座の工夫により、男性の受講生が少ないとといった課題も改善されつつあります。

こんな質疑がありました。

を広げていく。

質疑 ▼伊達区内のみの開催となつてているが、大滝区での開催はないのか。

答弁 ▼平成30年度は、大滝での開催講座はなかつたが、令和元年度は1回、開催を予定している。

質疑 ▼別事業ではあるが、「だて市民力レッジ」の受講者数はどうなつてしむ。

答弁 ▼「だて市民力レッジ」についても、参加者が増えている傾向にある。



Pick up 14

放課後子ども教室の課題

伊達西小学校で実施していた「放課後子ども教室」を、長和小学校でも実施しています。

両校併せての登録総数100人、述べ参加児童数は1、438人と、一定の成果をあげていますが、実施校を増やすには課題も見られます。

こんな質疑がありました。

ていない。

- 質疑** ▼ 2つの小学校で、実施日数が異なるのはなぜか。
- 答弁** ▼ 学校規模が異なり、登録児童数も異なるため。伊達西小では低学年、高学年の2クラス。長和小では全学年一致1クラスで実施している。
- 質疑** ▼ 他の小学校では実施しないのか。
- 答弁** ▼ ボランティアスタッフの数が足りず、実施校数を増やすのは、現在では難しい。指導者としてのスキルも必要なため、元教員等に声を掛けているが、必要数は満たし



豆知識



【決算ってなぜ行うの？】

● 地方自治法に基づき、市長は、監査委員の意見を付けて議会の認定に付さなければならぬことになっています。

その年度の歳入歳出予算執行の結果を総合的に検証し、行政施策の質や効果などを客観的に判断し、その後の予算編成や財政運営に活かしております。

一般質問

令和元年9月12日、13日
の2日間で行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。

質問▼青年会議所創立50周年コラボ事業の「ギネス世界記録に挑戦」については、準備期間、参加募集など課題を残したとの父母からの声もある。どう受け止めるのか伺う。

答弁▼参加希望者が想定を大幅に下回り、急きょ、市内小学校に協力を呼びかけた。事前調整などが必ずしも十分でなかつた。ご指摘を踏まえ対応していくたい。



明日へつなぐバトン

質問▼150年記念事業の前半を終えて評価と課題についてどう捉えているか伺う。

答弁▼既に終了した事業については多くの方から高い評価を受けている。一方、情報発信のあり方などに改善の余地がある。

答弁▼対象となる12施設と対象者に7月以降説明し、周知に努めている。

質問▼副食費の徴収について伺う。

答弁▼低所得者は免除、これ以外の方もこれまでの保育料を超えない制度設計としている。



伊達150年記念事業について

無会派 吉野英雄



伊達市の防災対応、 視覚障がい者施策について

令和みらい
荒井秀樹

質問▼視覚障がい者の現状、

答弁▼本市単独での開催は考
えていないが有珠山周辺1市
3町で構成する「有珠山火山
防災協議会」で次期噴火への
備えにつながる事業活動を協
議していく考え方である。



伊達市役所から望む有珠山

質問▼災害に関する情報発信
についての考え方を問う。

答弁▼防災行政無線や広報車、自治会への情報提供、市ホームページ、フェイスブック、ツイッターでの情報配信、西いぶり防災情報メール、ワラジオ、マスコミへの情報提供など災害に応じて複数の手段を用いている。

特に高齢者施策について。

答弁▼視覚障がい者の65歳以上の中割合は約7割となっている。障害福祉サービス、介護保険サービスを利用しながら、自宅や施設等で生活している。各種相談は市担当窓口、相談室あり、地域包括支援センターにて対応、連携も十分に取れている。「伊達身体障がい者福祉協会」から高齢視覚障がい者の施策充実の要望があり、10月中旬に回答する予定。

質問▼平成30年度に行つた伊達市地域公共交通等実態調査事業の具体的な調査項目を問う。

答弁▼市内のバスや鉄道などの交通体系の現状分析、住民ニーズの整理、関係法令などの動向整理、有識者へのヒアリング調査を行つた。

質問▼実態調査結果を踏まえ、今後どのように活かしていくのか問う。

答弁▼この調査結果を地域公共交通のあり方を検討する際の基礎資料とする。また、第7次伊達市総合計画に掲げた持続可能な地域交通の確保と公共交通網の確立を目指し、市単独での公共交通のあり方について、2年以内に方向性を示したい。



公共交通のあり方、 児童虐待について

令和みらい
田中秀幸

質問▼市内の児童虐待の状況を問う。

答弁▼平成30年度に認定された件数は15件。

答弁▼虐待と疑われる通報があった場合、まず家庭訪問などで状況を把握し、内容に応じて警察や児童相談所等へ通報。日頃から情報共有の体制を構築することで、早期対応に努めている。また、今後も子育てに関わる相談体制の質を高めていく。



11月は児童虐待防止推進月間



有珠地区の振興について

質問▼有珠地区の防災・観光・産業について。

答弁▼

○防災については、噴火等に対応できるよう避難訓練等を行っている。

また、有珠漁港の高潮や津波対策の整備に向けて、北海道が準備を進めている。

○観光については、「有珠地区整備検討会議」から指摘があつた善光寺自然公園の有珠湾展望台やアルトリキヤンプ場などの整備等は、有珠全体で懸念されるものを、短期・長期的に検討する。

○農業では、有害鳥獣の被害について、農協や獣友会と連携して対策に努める。

漁業では、原因不明の養殖ほたての大量死が大きな問題になつている。



高潮や津波対策整備の準備に入る有珠漁港

者がいなく、研究者もいないのが問題。国と道に観測の整備をお願いしている。



食品ロス削減について ほか

質問▼食品ロス削減の取り組みや、フードバンクとしての立ち上げを考えることはできなかを問う。

答弁▼伊達消費者協会と連携し市民向けの啓発活動を行っている。国において「食品ロスの削減の推進に関する法律」が公布され基本方針について策定作業が進んでいる。

本市としても、北海道の動向を見極めながら情報収集に努め、必要な取り組みについて検討していく。

質問▼除草剤や農薬による環境汚染や一般市民への影響はないのかを問う。

答弁▼国が判断し販売等を許可していることから、使用方法を厳守すれば人体に、影響はないものと認識しており、



みんなで考えよう食品ロス

使用については国が判断すべきものである。

質問▼健康診断の際に内視鏡検査も選択の一つとして考えられないかを問う。

答弁▼胃がん検診については平成27年度に指針が改正され、内視鏡による検診が加わったところであるが、検査に時間を要し、多くの方の受診ができないため、本市としては実施していない。



地域防災について

公明党
大光力

質問▼伊達市各所にある防災無線の今後の改善について問う。

答弁▼天候や風向きなどにより音声が聞こえづらいことは認識している。市民の皆様にはテレビやワイラジオ、SNSなど複数の方法による情報収集をお願いしている。

質問▼自治会に対する災害時の緊急連絡体制について問う。

答弁▼地域住民の皆様に情報が行き届くよう、今一度、各自治会に対し、連絡網の構築について協力依頼していく。

質問▼避難所の環境改善について問う。

答弁▼災害備蓄品として段



長和町の防災行政無線

質問▼伊達市各所にある防災無線の今後の改善について問う。

答弁▼天候や風向きなどにより音声が聞こえづらいことは認識している。市民の皆様にはテレビやワイラジオ、SNSなど複数の方法による情報収集をお願いしている。

質問▼自治会に対する災害時の緊急連絡体制について問う。

答弁▼地域住民の皆様に情報が行き届くよう、今一度、各自治会に対し、連絡網の構築について協力依頼していく。

質問▼避難所の環境改善について問う。

答弁▼災害備蓄品として段

ポールベットを導入し、高齢者や障がいのある方などにも対応できるよう備蓄を進めていく。

質問▼防災士に対しての考え方とその受講料の助成について問う。

答弁▼自主防災組織などの活動において有効ではあるが、現状では公費による支援は難しいと考える。

質問▼本年から3年間の事業計画である第1期実施計画に図書館増改築基本設計業務委託費等742万円が記載されているが未だ市民に公表されていない。

近年図書館は心豊かに暮らすための地域「ミニユーティ」の核としての場であり、きめ細かな情報発信基地としての役割が求められている。現在地での増改築を含め中心市街地への移転など多様な選択肢を市民に示し、将来を見据えた充分な議論をすべきと考える。

質問▼本年から3年間の事業計画である第1期実施計画に図書館増改築基本設計業務委託費等742万円が記載されているが未だ市民に公表されていない。

近年図書館は心豊かに暮らすための地域「ミニユーティ」の核としての場であり、きめ細かな情報発信基地としての役割が求められている。現在地での増改築を含め中心市街地への移転など多様な選択肢を市民に示し、将来を見据えた充分な議論をすべきと考える。

答弁▼図書館あり方検討委員会から自然環境及び他の文化施設との連携の面から現在地での増改築との答申を受け、図書館運営方針を策定し増改



伊達市立図書館の増改築について

無会派
洞口雅章

質問▼本年から3年間の事業計画である第1期実施計画に図書館増改築基本設計業務委託費等742万円が記載されているが未だ市民に公表されていない。

答弁▼図書館あり方検討委員会から自然環境及び他の文化施設との連携の面から現在地での増改築との答申を受け、図書館運営方針を策定し増改



老朽化した市立図書館

築に向けた研究を進めている。既存施設の床面積は960m²だが増改築後の総床面積は最低でも1千200m²程度したい。財政的には合併特例債で約3億円使えるが災害対策事業等の補助も検討する。

現在地から移設の場合は約6千万の負担増となる見込み。提言を第一に考えるがいろいろなことを含め検討していく。

質問▼本年から3年間の事業計画である第1期実施計画に図書館増改築基本設計業務委託費等742万円が記載されているが未だ市民に公表されていない。

近年図書館は心豊かに暮らすための地域「ミニユーティ」の核としての場であり、きめ細かな情報発信基地としての役割が求められている。現在地での増改築を含め中心市街地への移転など多様な選択肢を市民に示し、将来を見据えた充分な議論をすべきと考える。

質問▼本年から3年間の事業計画である第1期実施計画に図書館増改築基本設計業務委託費等742万円が記載されているが未だ市民に公表されていない。

近年図書館は心豊かに暮らすための地域「ミニユーティ」の核としての場であり、きめ細かな情報発信基地としての役割が求められている。現在地での増改築を含め中心市街地への移転など多様な選択肢を市民に示し、将来を見据えた充分な議論をすべきと考える。

答弁▼図書館あり方検討委員会から自然環境及び他の文化施設との連携の面から現在地での増改築との答申を受け、図書館運営方針を策定し増改

意見書 ◎

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の機関としては⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

議会運営委員会を9月13日開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。各団体から提出された意見書は5件で、審査の結果は下記のとおり。

※各意見書の詳しい内容については伊達市HPをご覧ください。

《議会運営委員会での賛否一覧》

| 本会議への上程の可否 | 件名 | 提出依頼者 | 公明党 | 自民クラブ | 令和みらい |
|------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----|-------|-------|
| ○ | 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書 | 北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会（全道林活議連連絡会） | ○ | ○ | ○ |
| × | カジノを含む統合リゾート（IR）を誘致しないことを求める意見書 | 日本共産党伊達市委員会 | × | × | × |
| ○ | 水産業の体质強化を求める意見書 | 公明党伊達支部 | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ |

○⇒可 ×⇒否

西胆振行政事務組合議会

topic
1

★第2回定例会 令和元年9月27日(金)

- 議案は、「西胆振行政事務組合手数料条例の一部改正について」「西胆振行政事務組合消防団員の定員、任免、報酬、服務等に関する条例一部改正について」他、一般会計歳入歳出決算、一般会計補正予算を原案可決、認定した。

★第3回総務常任委員会

令和元年9月27日(金)

- 火葬場整備事業に係る経過等について

洞口雅章・大光 力・田中秀幸



西いぶり広域連合議会

topic
2

★総務常任委員会 令和元年8月26日(月)

- 新中間処理施設の施設規模の見直しについて、西胆振環境（株）の平成30年度営業概要について、指定管理者施設管理運営評価について

★第2回定例会 令和元年9月2日(月)

- 西いぶり広域連合げんき館ペトトル条例中一部改正について
- 財産取得の件他、一般会計補正予算、一般会計歳入歳出決算を原案可決、認定した。

阿戸孝之・阿部正明・小久保重孝



北海道後期高齢者医療広域連合議会

topic
3

★第1回臨時会

令和元年8月5日(月)

- 議案は、北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更の協議について、北海道市町村総合事務組合規約の一部変更の協議について承認した。
- 正副議長、監査委員、選挙管理委員の互選について

寺島 徹



【請願とは】

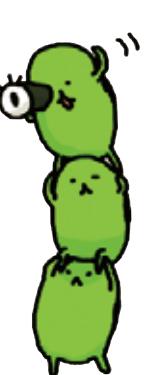
- 市民の皆さんとの身近なことを直接市議会に要望できる制度です。

提出された請願はその内容から、総務文教常任委員会か産業民生常任委員会のどちらかに付託（頼んで任せること）されます。

請願は一人以上の市議会議員の紹介が必要となります。

付託された委員会で審査を行い、委員会で審査、採決後、本会議で採決します。

豆知識



請 願

「原子力発電所廃炉金属の加工 再利用事業の情報開示」について

9月18日(水)の産業民生常任委員会において審査を行った。

【請願者】 大倉 幸子氏

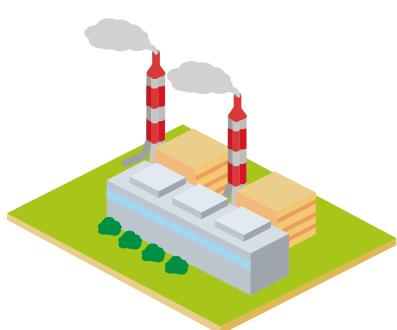
● 請願内容

経済産業省の委託事業である「原子力発電所等金属廃棄物利用技術開発事業」に関し、今後、室蘭市で行われるとするなら、それを行う事業所に対して、加工中、環境中に排出される放射性物質を測定しデータの公開を求めるもの。

● 審査内容及び結果

数名の委員から現状についての質疑があり、その後、「この事業を受託した室蘭の事業者が行った加工実証実験の報告会で、「本金属に含まれる放射性物質の90%は環境中に放出されたが、低レベルであり心配はない」という原発から出た廃炉金属の再利用の際の情報提供は通常のものと同等の扱いにする。」という事業者からの説明があつたが、西胆振地域の中心都市として、安心安全な環境をそこ

なうことのないよう、環境先進地であり、伊達市環境基本条例を持つ伊達市として、情報の公開、放射性物質の計測、第三者機関による測定を求めるものである」という請願の内容は妥当なものとして採択すべきという吉野委員の賛成討論があり、全員一致で採択すべきものと決定した。



お知らせ information

● 議会を傍聴しましょう

次の定例会は、12月3日(火)から開催され、一般質問は12月9日(月)と10日(火)を予定しています。日程など詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

● 会議録の検索をご利用ください

議会のホームページから『会議録検索システム』がご利用いただけます。

新聞報道などではわからず実際の議論を検索できます。



令和元年8月1日から令和元年10月31日まで

視察受入一覧表

令和元年10月8日
北海道美幌町議会
移住・定住対策について

令和元年10月16日
新潟県十日町市議会
知的障がい者の支援や雇用の取り組みについて

令和元年10月9日
北海道大空町議会
議会運営の状況について
議会改革に向けた取り組みについて



今後も、委員会が「ワンチーム」で取り組んでいくよう、また、市民の皆さんに読んでいただけるよう努めてまいりたい。

大光力

ム」。ラグビーでは、国籍を問わず、一定の条件を満たせば代表資格を得ることができる。今大会、日本は半数が外国出身。言葉も文化も違う。だからこそチームは選手たちの結束を何よりも重視して勝利に繋げてきた。これからも「ワンチーム」に注目し日本代表の勝利に期待したい。



日本代表が掲げるスローガンは「ワンチーム」。ラグビーでは、国籍を問わず、一定の条件を満たせば代表資格を得ることができる。今大会、日本は半数が外国出身。言葉も文化も違う。だからこそチームは選手たちの結束を何よりも重視して勝利に繋げてきた。これからも「ワンチーム」に注目し日本代表の勝利に期待したい。

広報編集委員会

| | | | | | |
|-----|--------|---------|---------|---------|--------|
| 委員長 | 佐藤 さとう | 匡則 まさのり | 副委員長 | 大光 だいこう | 力 りき |
| 委 員 | 吉野 よしの | 英雄 ひでお | 洞口 ほらぐち | 雅章 まさゆき | 荒井 あらい |

秀樹・小倉 ひでき おぐら 拓・山田 たく やまだ 勇・阿部 いさむ あべ 正明 まさあき